

老人福祉センター横浜市福寿荘 令和2年度事業計画及び収支予算

1. 施設の概要

施設名	老人福祉センター横浜市福寿荘
所在地	旭区白根二丁目33番2号
構造・規模	鉄筋コンクリート造2階・地下1階
敷地・延床面積	敷地面積 2,768 m ² 延床面積 1,720 m ²
開館日	昭和48年7月17日

2. 指定管理者

法人名	社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会
所在地	中区桜木町一丁目1番地
代表者	会長 大場 茂美
設立年月日	昭和28年3月7日
指定期間	平成28年4月1日から令和3年(平成33年)3月31日まで

3. 指定管理に係る考え方

(1) 運営方針について

「地域に根ざした利用者本位のサービス」を基本に、地域の高齢者が健康で明るい生活を営めるよう、学びの場、憩いの場、健康づくりの場を提供し、楽しく、生きがいの持てる事業運営を積極的に実施していきます。

(2) 自主事業について

自主事業の実施については、地域ケアプラザ、旭区役所、(財)横浜市体育協会、旭区社会福祉協議会と連携して健康相談と共に、生きがいづくり、仲間づくり、健康づくり(介護予防、認知症予防事業を含む)事業を積極的に展開します。

また、イベントなどの事業を通して世代間や地域交流を深めるため、子どもたちや障害者と触れ合い、地域で相互に助け合い、支え合う地域福祉の意識を高めます。

4. 施設の運営に関する業務計画

(1) 開館日数・利用時間

- ・345日(休館日:毎月1回最終火曜日の設備点検日(12日間)、年末年始8日間)
(ただし、工事関係等のやむを得ない臨時の休館日を除く)
- ・午前9時~午後5時(ただし、浴室利用時間は午前10時半~午後3時)

(2) 目標入館者人数

1日当たり365人(R1年度見込み平均331人×1.1=395)

(3) 人員配置

項目	人数	備考
所長	1	
常勤職員	2	
コミュニティスタッフ	20	

(4) 通常勤務体制

所長・事務担当職員（常勤）：1～3名（8:45～17:15）

コミュニティスタッフ：

午前4名（8:45～12:45）、午後4名（12:40～16:40が2名、12:40～17:10が2名）

5. 施設の管理に関する業務計画

(1) 実施業務

業務内容	実施者
警備業務	再委託により実施（再委託先：セコム（株））
清掃業務	再委託により実施（再委託先：横浜ヒューマンサービス株式会社）
昇降機保守業務	再委託により実施（再委託先：SEC エレベーター（株））
自動ドア定期点検業務	再委託により実施（再委託先：株式会社 神奈川ナブコ）
空調機フィルター清掃業務	再委託により実施（再委託先：株式会社 国際ビルサービス）
館内消毒業務	再委託により実施（再委託先：（株）横浜サンセルフ）
トイレ消臭・洗浄業務	再委託により実施（再委託先：（株）アメニティ）
浴槽水水質検査業務	再委託により実施（再委託先：株式会社 横浜プールサポートアーズ）
高架水槽水質検査業務	再委託により実施（再委託先：ヴェオリア・ジャパン（株））
樹木剪定・草刈業務	再委託により実施（再委託先：櫻井造園土木（株））
トレーニング機器保守点検業務	再委託により実施（再委託先：（株）安藤スポーツ）
防火対象物点検検査業務	再委託により実施（再委託先：共栄防火設備（株））

※旭プールとの共用部分にかかる業務委託費は、横浜プールサポートアーズが業務委託契約を実施し、協定の取り決めにより4割費用負担（床面積比率による）となっています。

(2) 緊急時対策

緊急連絡先は旭区地域振興課区民施設担当及び横浜市社会福祉協議会施設管理担当に連絡。
「事故・事故対応マニュアル」に基づいて対応します。

(3) 防犯・防災に関する事項

所長を防火管理者として消防訓練実施計画書を旭消防署に提出し、防災訓練を年2回実施。
福祉避難場所として、災害時応急物質の備蓄に努めます。

6. 事業内容

（1） 地域の高齢者の健康の保持・増進や介護予防事業の強化を図ります。

学びや憩いの場、健康づくりの場として楽しい仲間づくりを支援します。また、様々なメニューの自主事業を進めることにより介護予防事業を強化します。

ア 趣味の教室の開催（ボイストレーニング・徳川将軍の謎と江戸文化・枕草子を読む・遊書を楽しむ・お利害で楽しく脳をトレーニング・タオルストレッチ等）

イ サロン開催（歌声ひろば・福寿の会・コーヒーサロン等）

ウ 各種自主事業の実施（おたのしみひろま、横浜歴史散策・ちぎり絵体験教室・クレパスで立体的に描こう等）

エ 介護予防事業の実施

（ア）会話・健康勉強会コース：（福寿の会・スリーAの会・介護予防普及啓発講座等）

（イ）体力維持・向上系コース：（誰でもできるヨガ・日舞エクササイズ・コグニサイズで若返り・脳エクササイズ・イスを使ってひばりエクササイズ・フェルデンクライスマソッド・ゆるやかストレッチ健康アップ体操I、II・運動機能アップ体操・ゆっくりウォーキング等の実施）

(2) 社会福祉協議会の理念に基づき、柔軟な発想で地域交流やネットワークづくりを推進します。

近隣の施設や組織との連携を深め、様々な共同事業や世代間交流事業を展開するとともに、高齢者の主体的な社会参加の機会を設けます。

ア 記念日行事（菖蒲湯・七夕のつどい・クリスマス、秋のお楽しみ月間等）

イ 近隣の小学校・幼稚園・保育園・高等学校・作業所との交流行事・地元町内会等との共同事業

ウ 文化祭（10月に開催予定） 各登録団体等の作品展示と舞台発表会

エ 「1日先生体験事業」「昔体験教室」「社会福祉体験」「室町文化授業の交流」などの継続や行事へのボランティア参加の促進

オ なかよし余暇支援（地区社協・ケアプラザ・民生委員・地域のボランティアの方々と協力し、個別支援学級児童の放課後や夏休みなど、楽しく遊び・学べるイベントを考え、活動の場所を提供）

(3) 利用者が地域で安全・安心に過ごせる体制作りを推進します。

区役所、地域ケアプラザ等と連携して、利用者が抱える問題への個別支援を推進して、地域の見守り機能を充実させます。

ア 市社協老人福祉センター共通の個別支援記録の積極的活用

イ 健康相談事業の継続的実施（月1回 有資格者による相談）

(4) その他

ア 横浜シニア大学への大広間提供（6月～9月予定）

イ 各種看護学校等の実習生受け入れと利用者との交流支援

ウ 老朽化した個所の修繕及び浴室の安全・衛生

エ コミュニティスタッフの役割分担による自主的活動（環境美化、広報、イベント、図書、会議担当）

7. 収支について

<収支予算書>

項目	予算額	備考
収入		
指定管理料収入	57,159,000	
その他の収入	770,000	コピ一代、実習生受入謝金者金等
合計	57,929,000	

項目	予算額	備考
支出		
人件費	27,607,000	4(3)に基づき配置
事務費	3,079,000	消耗品など
事業費	2,527,000	6に基づき実施
管理費	24,716,000	5に基づき実施、その他光熱水費等
予備費	0	
合計	57,929,000	

令和2度老人福祉センター横浜市福寿荘収支予算内訳書

収入の部

科目	当初予算額 (A)
指定管理料	57,159,000
雑入	770,000
自動販売機手数料	60,000
コピー代金収入	35,000
事業参加者負担金(教材費等)	555,000
その他(実習生謝金)	120,000
収入合計 ①	57,929,000

収支差引

差引 ①-②	0
--------	---

支出の部

科目	当初予算額 (A)
人件費	27,439,000
給与・賃金	23,843,000
社会保険料等	2,420,000
諸手当(通勤等)	1,114,000
健康診断費	36,000
勤労者福祉共済掛金等	26,000
事務費	3,149,000
旅費	70,000
消耗品費	705,000
食糧費	195,000
印刷製本費	10,000
通信費	270,000
手数料	40,000
使用料及び賃借料	500,000
備品購入費	10,000
会費及び負担金	40,000
共通経費	1,309,000
事業費	2,425,000
健康相談	42,000
趣味の教室謝金	678,000
行事費	548,000
映画会謝金	0
その他事業	1,157,000
管理費	24,916,000
光熱水費	8,500,000
電気料金	500,000
ガス料金	0
水道料金	8,000,000
委託料	8,179,616
機械警備費	440,000
清掃費	5,397,974
害虫駆除	134,330
植栽管理	403,500
自動ドア点検	50,576
昇降機点検	392,400
トイレ等衛生管理	157,287
その他委託料	1,203,549
修繕費	1,200,000
設備保全費	7,036,384
冷暖房保守	0
消防設備保守	0
電気・機械設備保	7,036,384
その他保全保守	0
支出合計 ②	57,929,000